

病氣如何の事
おかげで長文を
世帯の女打込
失礼な所不意
湯浅容とるは
思ふ所の事
昔の事と存
次、南方の事
依る例の通り
甚く不意な事
代々思ふ事
毎々其の事
即ち此の事
至る所筆事
かゝる事改
よる事
先は
大正四年
大塚
三宅

石丸膝一
大塚
三宅